

9月の予定

月主題 月のねがい

2022年7月21日
野毛山幼稚園

今月の聖句

あるものは百倍にもなった

マルコによる福音書4章1～9節

イエスさまは次のようなたとえで神の国について話されました。ある人が種を蒔きました。種は蒔いているうちに、一つは道端に、一つは石地に、一つは茨の中に、そして多くのものはよい地に落ちました。道端に落ちた種は、鳥が来て食べてしまいました。石地に落ちた種は芽は出ても土が浅くて根がはれないので日照りが続くと焼けて枯れてしまいました。茨に落ちた種は、芽を出し伸びていきましたが、茨が邪魔をしたため枯れてしまいました。よい地に落ちた種は成長し何倍にもなり、豊かに実を結びました。イエスさまは、このたとえを通して何を言われたかったのでしょうか。ある人とは、「神さま」のこと、種とは「み言葉」のことです。そして種が落ちた場所というのは「私たちの心」です。道端に落ちたというのは、話を聞いても無関心な人。石地に落ちたというのは、その時は話を聞いてもその時だけですぐに忘れてしまう人、茨の中に落ちたというのは、話を聞いても世の中のことに惑わされ、誘惑を受け、結局は実を結べない人。よい地に落ちたというのは、み言葉を聞いて悟る人のことです。私たちは4つのうちのどのタイプでしょうか。私たちはきっとどのタイプも持っているのだと思います。「よい土地」にするためには、何もしなくてはよい土地になりません。自分で心を耕さなければ決して「よい土地」にはなれないのではないのでしょうか。私たちは失敗もあるかもしれませんが、その失敗を繰り返しながら、耕かされ、「よい土地」に成長していくのではないのでしょうか。そして、神さまはそのよい土地でたくさんの実が実るように守ってくださいます。



主題	年少ゆり組	年中スイトピー・年長コスモス組
のびやかに	<p>礼拝、祈り、讃美歌を通して心を動かす。</p> <p>好きな遊びを通して気持ちの合う友だちと出会い、心も体ものびやかに過ごす。</p> <p>空や風、虫など身近な事柄を通して季節の移り変わりを感じる。</p>	<p>礼拝の時を大切に思い、聖書の話（神さまのみこころ）に心動かして聞く。</p> <p>友だちと一緒にいることや、友だちとイメージを共有して遊ぶことを愉快だと感じる。</p> <p>一人ひとりが自分らしさをもって、今を楽しむ。</p>

予定

日	曜	予 定	備 考
1	木	2学期始業	園児は通常登園。 保護者の方は10時50分に礼拝堂にお集まりください。
7	水	9月誕生会	
22	木	夜の幼稚園(年長コスモス組)	年中スイトピー組・年少ゆり組 平常通り 年長コスモス組午後から登園

ランチ
こひつじ 5日(月)から
7日(水)は15時30分まで



年 少(ゆり組)	年 中(スイトピー組)	年 長(コスモス組)
園生活のリズムを取り戻す。	園生活のリズムを取り戻す。	園生活に期待をもって登園する。
防災の日を覚える。	防災の日を覚える。	防災の日を覚える。
休み中の楽しかったことを先生や友だちに話をする。	自分の経験したことや体験したことを先生や友だちに話をする。	自分の経験したことや体験したことを先生や友だちに話をする。
身近な自然に触れて遊ぶ。	敬老の日について考え、おじいさん、おばあさんに絵や手紙を書く。	敬老の日について考え、おじいさん、おばあさんに絵や手紙を書く。
おじいさん、おばあさんに親しむ。	ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。	ルールを守って遊ぶこと、ゲームすることの楽しさを知る。
音楽に合わせて歌ったり、踊ったりする。	運動会を楽しみに準備する。	運動会について話し合い、準備していく。
運動会ごっこを楽しむ。	友だちといっしょにする楽しさや大切さを知り、協力することを体験する。	楽しく歌ったり、踊ったりする。
簡単なルールのあるあそびをする。	楽しく歌ったり、踊ったりする。	友だちと力を合わせて活動する。
絵本や紙芝居に親しむ。 	絵本や紙芝居に親しむ。 	夜のうちえんを楽しく過ごす。 